

「やりがい」や
「生きがい」って
なんだろう

男女共同参画社会の実現に向けて



女性の地位向上や社会参画を進めるため、輝き生きる女性たちのライフワークを語り合おうと、十二月四日、市保健福祉センターを会場に、約百二十人の参加で「女性の広場・コメントデイ スカッション」が開催されました。群馬大学の長津志代子助教授による「女性の



社会参加をめぐって」の基調講演のあと、県立高知高校の松岡祥子教授をコーディネーターに迎え、女性の生き方の性別役割分担、女性自身の目覚めを高めていくことなどを討論しました。

積極的に活動中

平成六年六月に開設した老人保健施設「夢の里」は、いろいろなイベントを行い、積極的に活動しています。

十二月二十一日の、入所者とその家族、職員、ボランティアの方々が参加しての音楽会ではみんなが目に



る練習の成果を發揮。ボランティアグループ「あかつき会」を招いて、十二月四日に行った公演会では、楽しい歌や踊りに入所者は大喜びしました。また、十二月十日のチャリティバザーには、会場時間前からたくさんのお客さんが詰め掛ける盛況ぶり。地域の方々と交流を図りました。

みごと入賞!

十一月十一日、県消防学校で開催された第二回中央地区操法大会(八市町村参加)で、香南分団岩村班(元吉速男分団長以下十四人)が自動車ポンプの部で、南国市代表として十八年ぶりに入賞、敢闘賞を受賞しました。

競技は、五人一チームで操作要領動作、有効注水までの時間などを審査するもので、消火活動の基となるもので、五月からの厳しい訓練の積み重ねによる入賞に、選手、応援共に満足感いっぱいでした。この大会は、全国優勝した伊野町をはじめ、県下にもレベルが高く、市消防団全体の喜びであると共に、今後、より一層の活躍が期待されます。



なお、選手は次の通りです。
坂東俊男(指揮者)、宮本信三、西内邦純、岡晃典、徳久靖洋、坂本豊



▲十一月二十日、市商工会館で土佐愛媛会南国支那の寒蘭花展が行われました。展示された作品はどれも素晴らしいもので、訪れた人の目を楽しませていました。

▼十一月十五日、市保健福祉センターで好評料理発表会が行われました。これは食生活改善推進員が日ごろの活動の中で好評だったものばかりを集めたもので、どの品も健康を気遣いながら、なかなかの味でした。



▲旧橋の老朽化と、交通安全面を考慮して、架け替え工事を行っていた物部川橋の新橋が完成。十一月二十八日、開通式が行われました。

▼十一月三十日、高知空港で航空機事故を想定した本格的な消化救難訓練が行われ、関係者らに緊張の面持ちで臨みました。



▲十二月八日、オーストラリアからの留学生が農業高校を訪問、茶道・華道の授業に参加しました。



▶十一月二十六日、南国市造園業協会の会員十人がボランティアで日吉町、舟入川南部の緑地公園のクスノキの選定をしてくれました。



▲十二月四日、市民体育館で、家族の親ほくを深めながら健康づくりを、とファミリースポーツフェスティバルが行われ、参加した約100人がソフトバレーボールで楽しく汗を流しました。



▼十二月十日、市役所を会場に約100人が参加して、人権のつどいが行われ、武庫川女子大講師、田中蔚さんの講演など、差別問題について考えました。



▶十二月十四日に後免野田小の児童が土佐希望の家に、また、十五日には十市小の子どもたちが白銀荘に、今年の人権の花バナーをプレゼントしました。

▶十二月十日、国府寮でこくふ福祉の村文化祭が行われ、チャリティバザーや堀内佳さんのコンサートにたくさんのお客さんがつめかけました。

